



30

# 埼玉医科大学 国際医療センター



卒後臨床研修評価機構認定病院

## 研修プログラムの 特色

優れた人材と豊富な医療資源に裏打ちされた高度専門医療機関で、全国屈指の手術件数、豊富な症例数を活かし、将来ジェネラリストとしてもエキスパートとしても活躍できる医師を育てます。

研修医のうちから他の病院では対応できない困難な疾患や症例に対して「どのような検査・治療がベストか」を学ぶことができます。また、地域の特性から埼玉県西部の医療を広く担っており、専門性の高い疾患以外にも多くのcommon diseasesを経験できます。

2022年には新病棟がオープンし、日本でも最先端の放射線治療機器(MRリニアック)と最大級の外来化学療法センターが稼働しました。また、心臓病手術にも適応のあるロボット支援外科手術にも力を入れており、ダビンチ、センハンスの2タイプのロボットを設置するなど、常に進化しています。3つのプログラムすべてで埼玉医科大学だけに限らず、連携する施設の診療科を自由に研修できるので、それぞれの病院のストロングポイントを「いいとこ取り」できるお得感満載のプログラムです。

**3病院自由選択プログラム**：将来像にあわせて自由に研修科を選べる。

**特設外科系プログラム**：最短で外科専門医を取得できるよう、適切な判断ができる外科系医師を育成する。

**研究マインド育成自由選択プログラム**：臨床研修と大学院を同時に学び、学位を卒業4年目または5年目終了時に取得する。

埼玉医科大学3病院自由選択プログラム(募集定員12名)

| プログラム例 | 1~4週    | 5~8週    | 9~12週 | 13~16週 | 17~20週   | 21~24週  | 25~28週  | 29~32週 | 33~36週   | 37~40週 | 41~44週  | 45~48週 | 49~52週 |
|--------|---------|---------|-------|--------|----------|---------|---------|--------|----------|--------|---------|--------|--------|
| 1年目    | 導入(4週)  | 内科(24週) |       |        |          | 救急(12週) |         |        | 産婦人科(4週) |        | 小児科(4週) |        | 外科(4週) |
| 2年目    | 精神科(4週) | 自由(12週) |       |        | 地域医療(8週) |         | 自由(28週) |        |          |        |         |        |        |

**必修研修** 内科24週、外科4週、産婦人科4週、小児科4週、精神科4週、救急12週(救急8週+麻酔4週の組み合わせも可)、地域医療8週(一般外来4週含む)

**自由選択** 自由選択44週。当院および協力型臨床研修病院、臨床研修協力施設から研修医自身で選択。

**その他** 埼玉医科大学国際医療センター特設外科系プログラム(定員2名)、埼玉医科大学国際医療センター研究マインド育成自由選択プログラム(定員2名)

## 研修医の 処遇

**給与** 給与:36万円/月(基本給25万円、諸手当、賞与含む平均月額給与)  
賞与:前年度実績50万円/年

**諸手当** 日・当直手当、時間外手当、通勤手当、住宅手当、扶養手当

**保険** 日本私立学校振興・共済事業団、雇用保険、労災保険、医師賠償保険(個人加入)

**勤務時間** 8時30分~17時30分

**当直** あり:4回/月(診療科により、多少異なります)

**休暇** 9日/月(変形労働時間制)。有給休暇(1年次:10日、2年次:11日)

**宿舎** あり(月額2万円、光熱水費、駐車場代、リネンサービス込)

**その他** 白衣貸与(クリーニングは病院負担)、研修医室あり

## 主な臨床研修 協力病院・協力施設

- 【協力型臨床研修病院】**
- ・相澤病院
  - ・国立病院機構埼玉病院
  - ・さいたま市立病院
  - ・熊谷総合病院
  - ・新久喜総合病院
  - ・太田記念病院
  - ・足利赤十字病院
  - ・横浜市立市民病院 他
- 【臨床研修協力施設】**
- ・宮古島徳洲会病院
  - ・たんぼぼクリニック(愛媛県) 他

医師数(研修医除く) 302名(うち指導医数125名)

病床数 778床

研修医数 1年目5名 2年目5名

昨年度マッチング受験者数 16名

**研修医の主な出身大学** 埼玉医科大学、岩手医科大学、帝京大学、日本医科大学、東京大学、大阪医科大学、産業医科大学、大分大学、熊本大学

**診療科** 脳脊髄腫瘍科、小児腫瘍科、小児外科、造血器腫瘍科、婦人科腫瘍科、泌尿器腫瘍科、乳腺腫瘍科、皮膚腫瘍科、骨軟部組織腫瘍科、頭頸部腫瘍科、形成外科、支持医療科、精神腫瘍科、放射線腫瘍科、病理診断科、消化器内科、消化器外科、呼吸器内科、呼吸器外科、心臓内科、不整脈科、心臓血管外科、小児心臓外科、小児心臓科、心臓リハビリテーション科、救命救急科、地域医療科、脳卒中内科、脳卒中外科、脳血管内治療科、画像診断科、核医学科、運動・呼吸器リハビリテーション科、麻酔科、集中治療科

1日平均外来患者数 762.2名

1日平均入院患者数 636.2名

**主な認定施設** JCI認定施設、日本医療機能評価機構認定病院、心臓移植実施施設、がん診療連携拠点病院、埼玉県災害拠点病院、災害派遣医療チーム埼玉DMAT指定病院 他



## 当院の魅力

# 大学病院と市中病院の「いいとこどり」ができる

埼玉県西部を中心に埼玉県全域を守備範囲とした、がん・心臓病・脳卒中・救急が得意な病院です。研修医には早い段階から多くの選択ができるよう、1年次から3つのプログラムすべてで埼玉医科大学病院、埼玉医科大学総合医療センター、その他12の協力型臨床研修病院(市中病院)で研修できるようになっています。特色の異なる病院で働くことで、大学病院の良さ、市中病院の良さをそれぞれ実感できると好評です。

また、当院だけの特徴として、当院での研修は最短9ヶ月でも可能、毎週水曜日はランチョンセミナーを実施、ローテーション変更は何回でも可能、研修終了後の海外留学制度あり、上級医も研修医も学問がないことが挙げられます。



## 研修責任者 から



研修管理委員長  
**林 健**

当院は、がん、心臓病、脳卒中を含む救命救急の診療に特に力を入れており、全国屈指の症例数と高度医療の提供を行っております。ICU/HCUが96床あることからわかるように、重症患者が多く、初期研修で特に重要な重症患者の全身管理を学ぶのに適した環境にあります。また、救急の応需率はほぼ100%で、断らない救急を経験して力をつけるのにぴったりです。

高度な医療を経験するとともに、多くの施設と協力してcommon diseaseを経験する場も十分確保しています。病院全体が研修医を育てて行こうという空気に満ちています。

国際水準の高度医療を提供する、いわば「世界を知る病院」です。若い時からこのような施設で研修することは、そのキャリアに必ず役に立つと思います。専門医取得からその先、さらに海外留学等まで見据えて育てていきます。当院には是非いらしてください。

## 先輩研修医 から

研修医1年目 **井上 恵輔**

当院は症例数が多いので、それに応じて症例経過ごとに治療を考えます。このため、より多くの実臨床の経験を積むことができていると思います。少数数制のため、質問をしても丁寧なフィードバックを受けられますし、手技等の指導も手厚いです。研修施設は1年次から埼玉医科大学の3病院と協力型臨床研修病院から選ぶことができますので、より自分に必要と感じた経験を得られるようになっています。ローテーションの変更も融通が利くので、研修を進めながら興味次第で方針を変えることも可能です。



研修医1年目 **杉藤 梨沙**

指導医や上級医に教育熱心な方が多く、早い段階から手技をさせて頂くことができ、基本的な検査結果の見方や処方の方、患者さんの治療経過を見ていく上で大切なことを教えていただけます。さらに、困ったことや疑問などがあればすぐに指導医や上級医に相談することができるので安心できます。患者さんの治療にあたって、専門性の高い知識だけでなく、基礎的な疾患に対する知識を求められることも多いのでとても勉強になります。

また、光熱水費込みで寮費の補助があるなど研修医に対する福利厚生がしっかりしている所も当院の魅力だと思います。



## 女性医師 支援コーナー



産前・産後並びに育児休暇の取得後、一定の育児期間中は当直の免除や短時間勤務など柔軟に働くことが可能です。また、院内託児所も整備されており、子供を預けながら臨床業務や研究に集中して取り組むことができます。

さらに、医師として働き続けたい女性をサポートする目的で女性医師就業継続支援窓口(医療人育成支援センター内)を設け、出産、育児、介護のために休業予定の医師に対して復職に必要な情報等の提供を行っています。研修医の婦人科受診サポート体制があります。



## 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学は随時可能です。臨床研修センターのHPより見学申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、見学希望日の2週間前までに臨床研修センターへE-mail(添付)でお申し込みください。見学希望日2週間前を過ぎた場合は、臨床研修センターへ電話してください。

|        |   |
|--------|---|
| 連絡先    | 埼玉医科大学国際医療センター<br>臨床研修センター                        |
| 住所     | 〒350-1298<br>埼玉県日高市山根1397-1                       |
| T E L  | 042-984-0079(直通)                                  |
| F A X  | 042-984-0594(直通)                                  |
| E-mail | imckensh@saitama-med.ac.jp                        |
| U R L  | http://www.saitama-med.ac.jp/kokusai/kenshu/      |
| アクセス   | J R川越線・八高線 高麗川駅(路線バス約10分)<br>東武越生線 東毛呂駅(路線バス約15分) |

